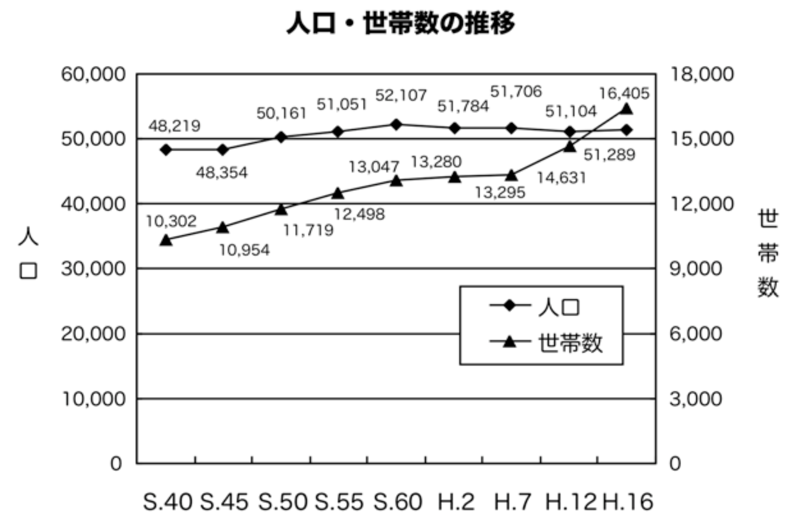
資料編

加西市の子どもと子育てを取り巻く現況

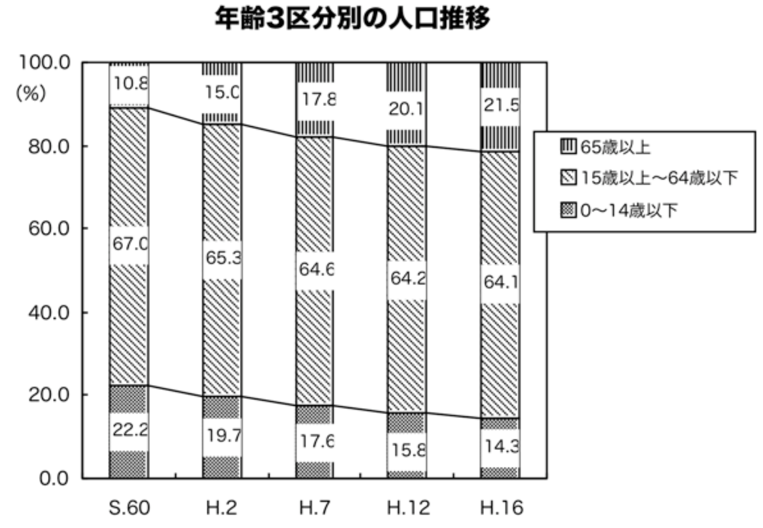
１．人口・世帯

加西市の人口は、近年 51,000 人程度で推移しています。世帯数は平成 7 年以降、増加の傾向がさらに強くなり、核家族化・世帯規模の縮小傾向がうかがえます。



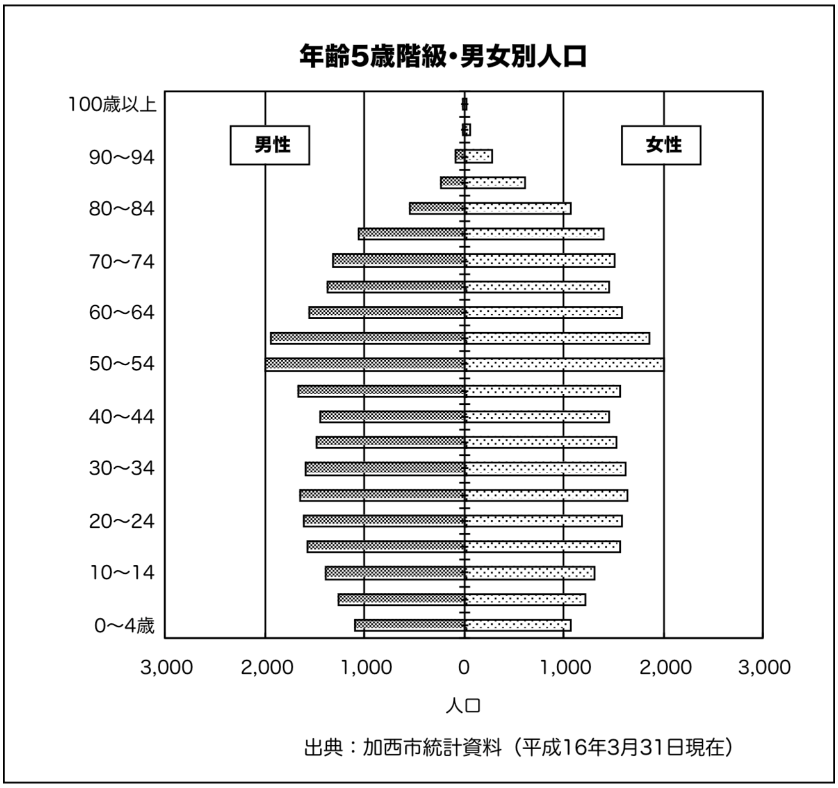
出典：各年国勢調査、平成16年は加西市統計資料（3月31日現在）

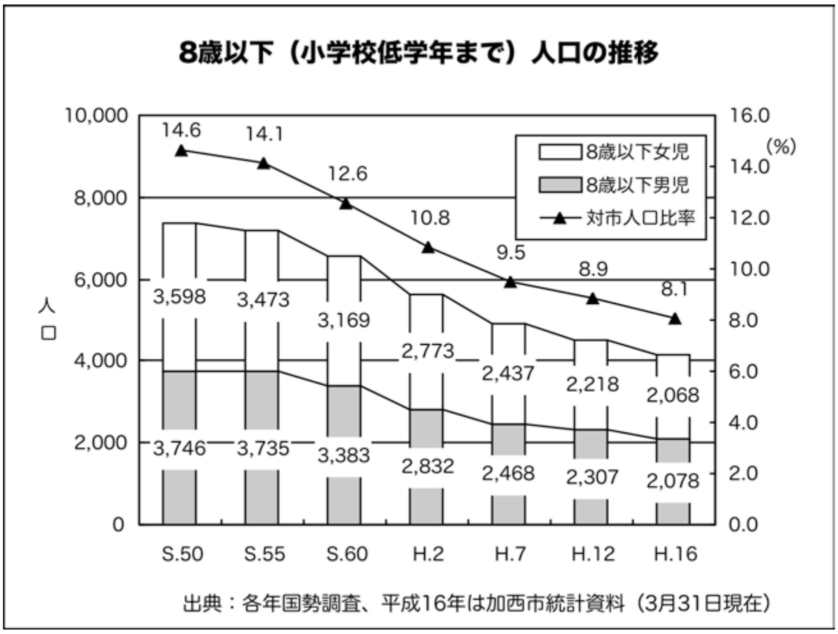
年齢 3 区分別の人口動向を見ると、少子・高齢化が着実に進行していることがうかがえます。



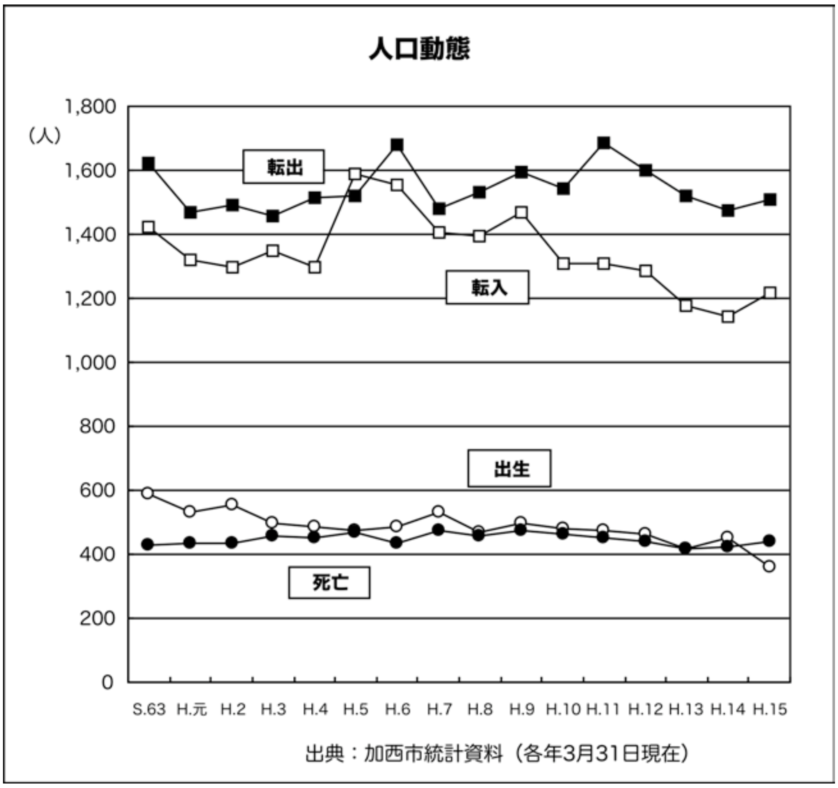
出典：各年国勢調査、平成16年は加西市統計資料（3月31日現在）

人口ピラミッドを見ると、24歳以下人口が年齢階層ごとに漸減していっています。8歳以下人口の推移においても同様の減少傾向は顕著であり、対市人口比率は8.9%まで落ち込んできています。

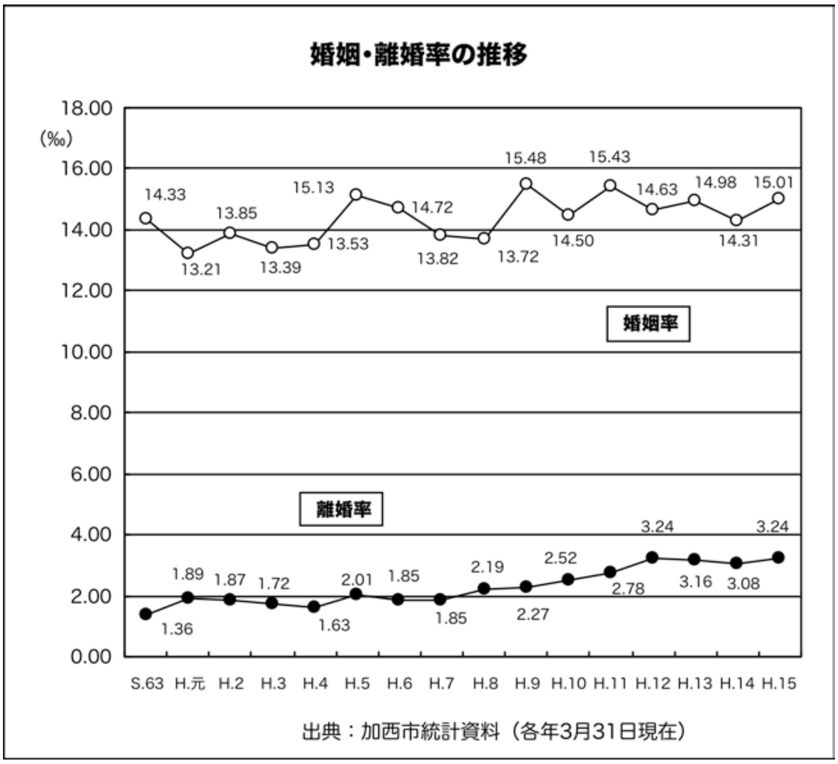




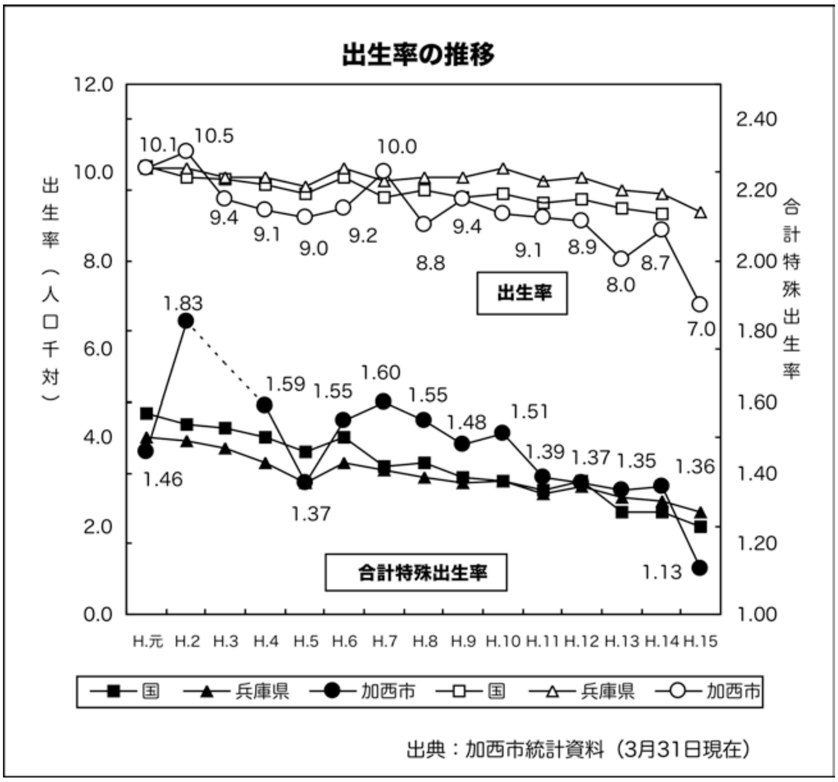
人口動態を見ると、自然動態は、平成 15 年度の出生数に落ち込みが見られるものの、出生・死亡とも近年概ね安定して 400～450 人で推移しています。社会動態は、平成 11 年度以降、概ね 300 人以上の転出超過が続いています。



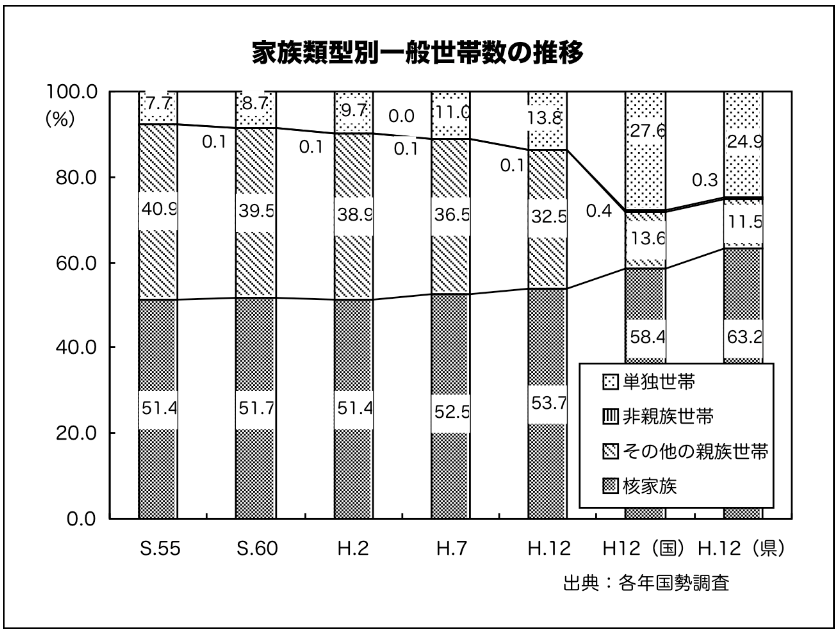
婚姻・離婚の推移では、平成 12 年度まで離婚率の漸増傾向がありますが、ここ数か年は 3.00‰強で安定しています。



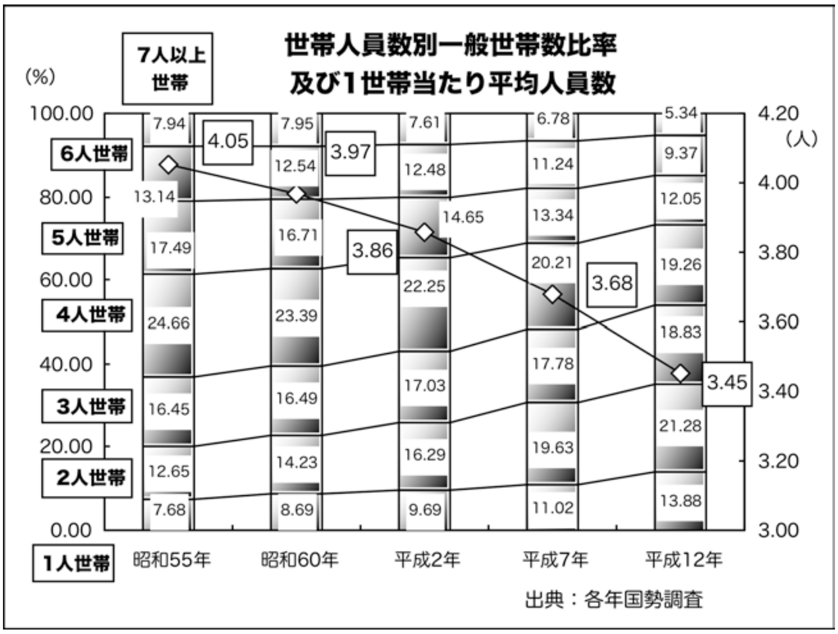
国・県と比較して、加西市では、出生率は低水準で、合計特殊出生率は高水準で推移してきていますが、平成 15 年度の合計特殊出生率は 1.13 と、国・県の水準を下回って過去最低となりました。



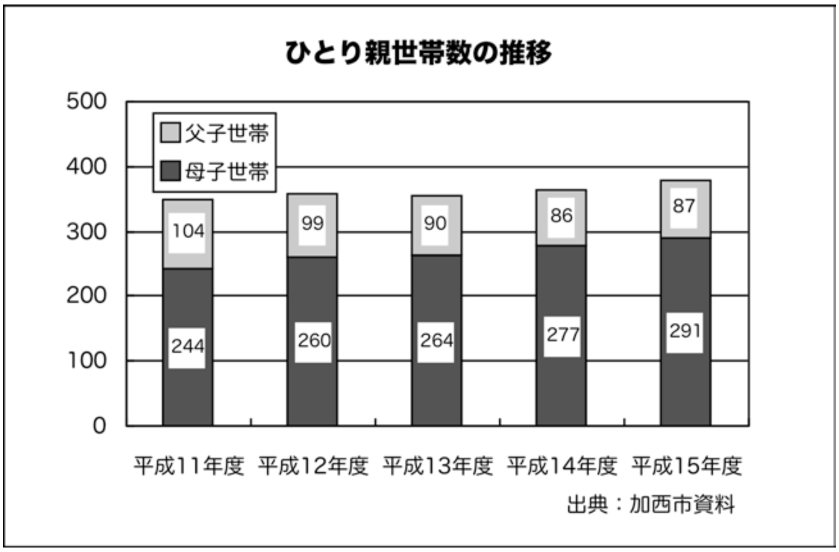
家族類型別の世帯数の推移をみると、3 世代同居世帯などを含む「その他の親族世帯」が、国や県と比較してその割合が倍以上となっています。一方で、その割合は低下して単独世帯割合の増大傾向があります。



世帯人員別一般世帯数について見ると、世帯規模の縮小傾向がうかがえ、世帯当たりの平均人員数も少なくなってきています。

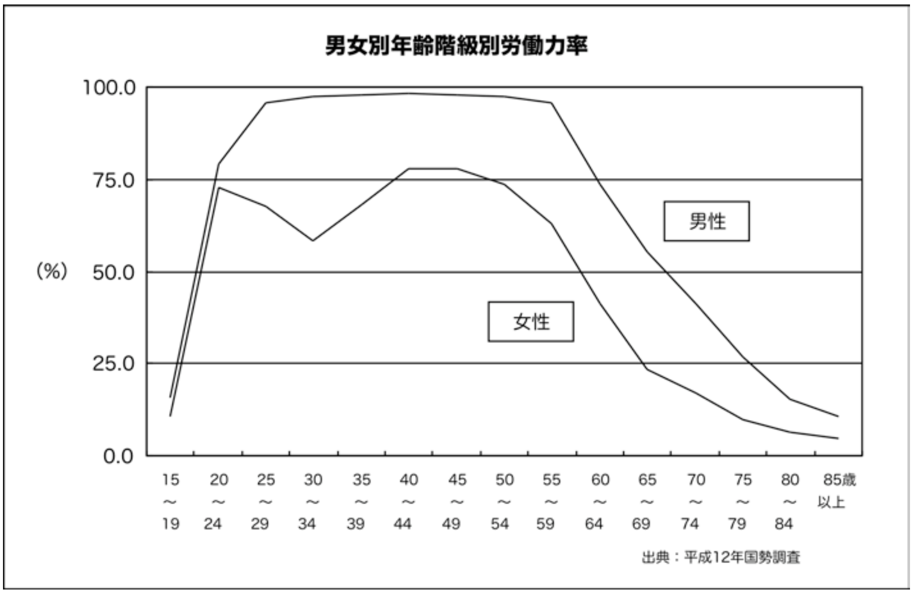


ひとり親世帯数は、大きな年次変動はなく、平成 15 年度で母子世帯が 291 世帯、父子世帯が 87 世帯となっています。



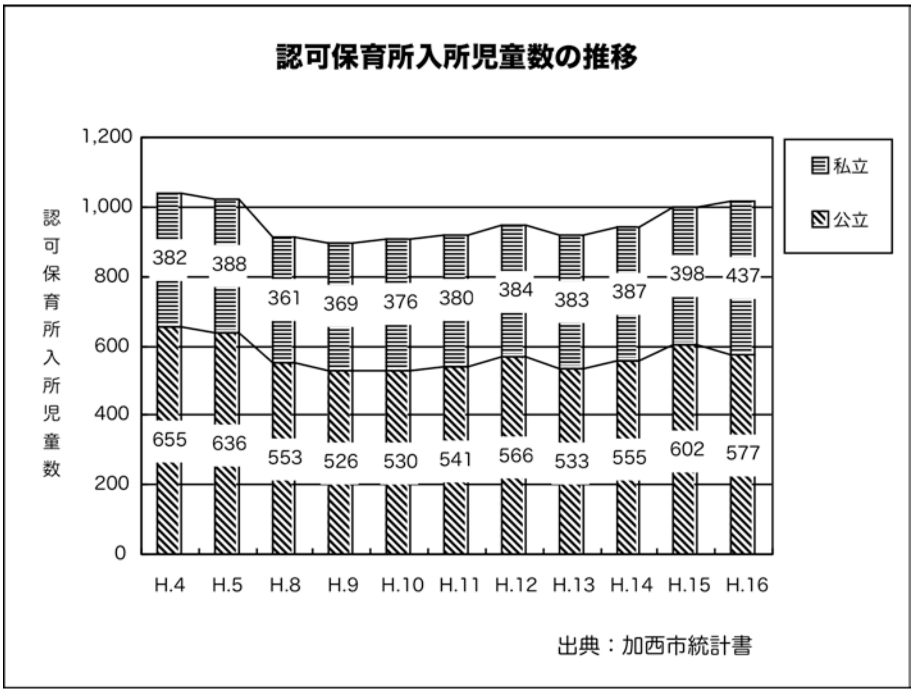
２．就業状況

男女別年齢階級別の労働力率を見ると、女性についてのグラフが、30～34 歳を谷とした、いわゆる「M 字」を描いています。結婚・出産・育児に伴って離職し、子どもの養育に手がかからなくなって、また、子どもの養育に伴う経済的負担を軽減するために就労していることがうかがえます。



３．子育て支援の現状

認可保育所の入所児童数の推移は概ね安定しており、平成 16 年度では私立 437 人、公立 577 人、合計で 1,014 人となっています。



■認可保育所の状況　　（平成16年4月1日現在；受託含む；非常勤含む）

	保育所名	定員	児童数	職員数		
				総数	男	女
公立	九　会保育園	100	102	15	0	15
	田　原保育園	60	29	7	0	7
	別　府保育園	60	45	8	0	8
	日　吉保育園	90	55	11	0	11
	宇　仁保育園	60	35	9	0	9
	泉第一保育所	100	78	13	0	13
	泉第三保育所	60	47	11	1	10
	賀　茂保育所	70	62	11	0	11
	北条南保育所	60	42	10	0	10
	北条西保育所	150	82	13	0	13
	小計	810	577	108	1	107
私立	富　田保育所	120	131	20	1	19
	多　聞保育園	70	66	13	0	13
	善　防保育所	90	78	20	1	19
	白　竜保育園	60	63	12	1	11
	北　条保育園	90	99	18	1	17
	小計	430	437	83	4	79
総計		1,240	1,014	191	5	186

出典：福祉部

保育所の事業内容では、保育時間の延長の拡充などを進めてきています。

■認可保育所の事業内容

平成10年4月1日現在

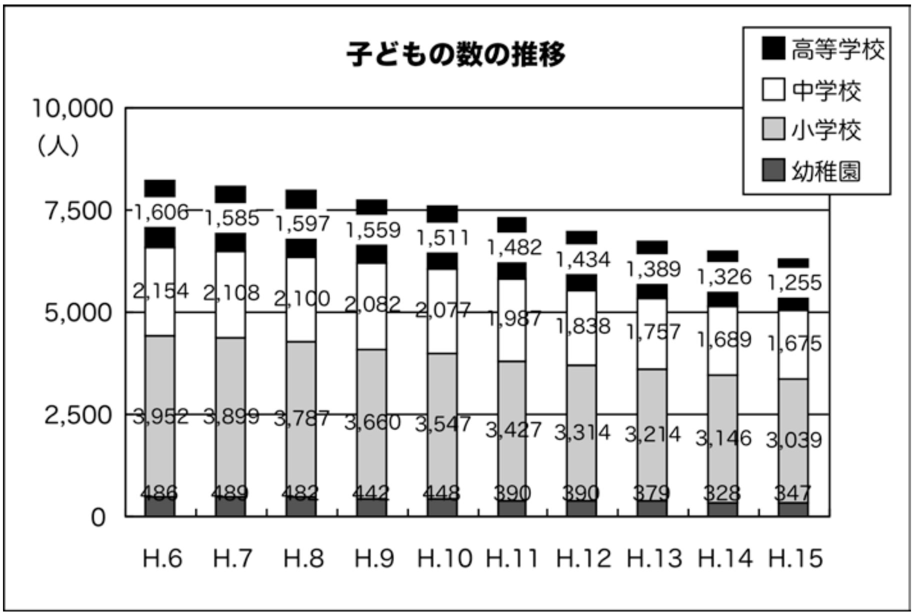
	保育所名	保育時間		時間外保育		乳児保育	特別保育事業	
		平日	土曜	早朝	延長	実施月年齢	障害児保育事業	開所時間延長促進事業
公立	九　会保育園	8:00～16:00	8:00～12:00	7:30～8:00	16:00～17:30	概ね８ヶ月	全園受け入れ	
	田　原保育園				16:00～17:00			
	別　府保育園				16:00～17:00			
	日　吉保育園				16:00～17:30			
	宇　仁保育園				16:00～17:00			
	泉第一保育所				16:00～17:30			
	泉第三保育所				16:00～17:00			
	賀　茂保育所				16:00～17:30			
	北条南保育所				16:00～17:00			
	北条西保育所				16:00～17:30			
私立	富　田保育所	8:30～16:30	8:30～14:00	7:00～8:30	16:30～19:00	産休明け		7:00～19:00
	多　聞保育園	8:00～16:00	8:00～13:00	7:00～8:00	16:00～18:30			7:00～18:30
	善　防保育所	8:30～16:00	8:30～12:00	7:00～8:30	16:00～18:30			7:00～18:30
					土;12:00～13:00			
	白　竜保育園	8:00～16:00	8:00～12:00	7:30～8:00	16:00～18:00	10ヶ月		
					土;12:00～13:00			
	北　条保育園	8:30～16:30	8:30～12:00	7:30～8:30	16:30～18:00			
					土;12:00～12:30			

平成16年4月1日現在

	保育所名	保育時間		時間外保育		乳児保育	障害児保育事業
		平日	土曜	早朝	延長	実施月年齢	
公立	九　会保育園	8:00～16:00	8:00～12:00	7:30～8:00	16:00～18:00	概ね8か月	全園受け入れ
	田　原保育園				16:00～18:00		
	別　府保育園				16:00～18:00		
	日　吉保育園				16:00～18:00		
	宇　仁保育園				16:00～18:00		
	泉第一保育所				16:00～18:00		
	泉第三保育所				16:00～18:00		
	賀　茂保育所				16:00～18:00		
	北条南保育所				16:00～18:00		
	北条西保育所				16:00～18:30		
私立	富　田保育所	8:00～17:30	8:30～13:30	7:00～8:00	17:30～19:00	産休明け	
					土;13:30～17:30		
	多　聞保育園	8:00～16:00	8:00～13:00	7:00～8:00	16:00～19:00		
	善　防保育所	8:00～16:00	8:00～13:00	7:00～8:00	16:00～19:00		
					土;13:00～19:00		
	白　竜保育園	8:00～16:00	8:00～12:00	7:00～8:00	16:00～19:00	8か月	
					土;12:00～13:00		
	北　条保育園	8:30～16:30	8:30～12:00	7:30～8:30	16:30～19:00		
					土;12:00～12:30		

出典：加西市資料

幼稚園、小学校、中学校、高等学校の子どもの数は、いずれも減少してきています。



４．その他の取り組み

その他、関連事業に係る統計指標等は、以下の通りです。

■障害のある子どもの数

■身体障害者手帳を所持する子ども数の推移（年度別・等級別） （単位；人）

	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
平成9年度	18	11	11	6	1	1	48
平成10年度	15	11	11	8	1	2	48
平成11年度	18	10	11	7	1	2	49
平成12年度	21	13	9	6	0	2	51
平成13年度	22	11	9	5	0	3	50
平成14年度	22	13	9	3	1	4	52

（社会福祉課調べ；各年度末現在）

■療育手帳を所持する子ども（18歳未満）の数の推移（年度別・判定別）

（単位；人）

	A	B1	B2	合計
平成9年度	26	11	7	44
平成10年度	30	10	9	49
平成11年度	32	11	6	49
平成12年度	30	15	5	50
平成13年度	31	14	8	53
平成14年度	31	15	11	57

（社会福祉課調べ；各年度末現在）

■養護学校・小中学校特殊学級の子ども数の推移（年度別） （単位；人）

	加西養護学校				小中学校特殊学級			市外養護学校			合計
	小	中	高	小計	小	中	小計	小	中	小計	
平成9年度	12	9	10	31	24	12	36	7	4	11	78
平成10年度	14	5	13	32	13	13	26	6	2	8	66
平成11年度	13	4	14	31	22	14	36	5	3	8	75
平成12年度	12	6	12	30	22	15	37	6	4	10	77
平成13年度	11	7	11	29	24	14	38	4	4	8	75
平成14年度	13	6	9	28	29	13	42	1	5	6	76

（加西市教育委員会調べ；各年5月1日現在）

■家庭児童相談室相談内容

家庭児童相談室における相談件数 （平成16年度）

性格生活指導	知能言語	学校生活等	非行	家族関係	環境福祉	心身障害	その他
93	580	47	6	12	4	32	28

■子育て学習センターの実施状況

仲良し子育てグループ活動の状況

	生徒数	学習時間	開催日	学習内容	延べ参加人数
善防公民館	348人	568時間	各グループ月2回 ほか、講座参加	・幼児期のしつけ ・身体表現活動と子育て ・子どもの発育と絵本玩具 ・幼児期の保健 ・自然と子育て ・遊びと健康	5,287人
北部公民館	360人	478時間			6,182人

（平成15年度実績）

■児童療育室における事業内容

児童療育室における事業内容

事業項目	内容	延べ利用
子育て全般についての相談	面接･電話による一般福祉･療育相談。	931件
ひよっこタイム	保育所入所前の在宅幼児対象。道具を使った自由遊びと子育て相談。	5,954人
むぎの会	保育所入所前の在宅幼児で、より専門的な訓練や指導を希望される幼児対象。	519人
言語訓練	言語の訓練を希望される幼児対象。言語聴覚士による専門指導。	124人
幼児の発達を考える学習会	保育所･幼稚園入所（園）児対象。臨床心理士･言語聴覚士による子育て相談。	80人
たんぽぽ	心身に障害を持つ就学児の親子への遊びの場の提供。	443人

（平成15年度実績）

■母子保健事業の実施状況

妊娠届出状況(母子手帳交付)

年　度	11	12	13	14	15
総　数	451	471	427	387	423

産婦・新生児訪問(里帰りを除く)

年　度	11	12	13	14	15
産　婦	97	116	98	99	65
新生児	97	116	98	99	65

パパママクラブ

年　度		14	15
パート1	パパ	37	26
	ママ	40	30
パート2	パパ	26	21
	ママ	30	25

妊婦教室・妊婦相談

年　度	11	12	13	14	15
初妊婦	125	107	190	172	196
経妊婦	146	147	237	215	227

乳幼児発達相談

年　度	11	12	13	14	15
身体計測	539	618	651	643	529
計測・相談	436	330	271	214	418

すくすく子育て相談

年　度	11	12	13	14	15
乳児	―	79	67	116	134
幼児	―	39	48	66	108

離乳食講習会

年　度	11	12	13	14	15
初期食	243	87	94	88	91
中期食	―	―	―	39	48

2か月児健康診査

年　度	11	12	13	14	15
対象数	476	472	427	452	375
受診数	387	392	368	362	320

4か月児健康診査

年　度	11	12	13	14	15
対象数	489	442	449	439	376
受診数	448	420	423	413	359

1歳6か月児健康診査

年　度	11	12	13	14	15
対象数	485	509	440	454	424
受診数	441	478	419	440	400

3歳児健康診査

年　度	11	12	13	14	15
対象数	508	653	481	477	485
受診数	450	593	445	446	446

５．国の児童福祉政策の流れ（年表）

「今後の子育て支援のための施策の基本方向について」（エンゼルプラン）	平成６年 12 月
「当面の緊急保育対策等を推進するための基本的な考え方」（緊急保育対策等５か年計画；エンゼルプランの具体化のひとつ）	平成６年 12 月
「児童福祉法の一部を改正する法律（保育所の措置制度から利用選択制度への移行等）」	平成９年６月
「児童買春、児童ポルノに係る行為等の処罰及び児童の保護等に関する法律」	平成 11 年 11 月
「少子化対策推進基本方針」	平成 11 年 12 月
「重点的に推進すべき少子化対策の具体的実施計画」（新エンゼルプラン）	平成 11 年 12 月
「児童虐待の防止等に関する法律」	平成 12 年５月
「児童福祉法の一部を改正する法律（母子生活支援施設等の措置制度から利用選択制度への移行）」	平成 12 年６月
「児童手当法の一部を改正する法律（支給対象年齢が義務教育就学前までの児童に）」	平成 12 年６月
「健やか親子 21」	平成 12 年 11 月
「少子化対策プラスワン」	平成 14 年９月
「次世代育成支援に関する当面の取組方針」	平成 15 年３月
「次世代育成支援対策推進法」	平成 15 年７月
「児童福祉法の一部を改正する法律（地域における子育て支援の取組み強化）」	平成 15 年７月
「少子化対策基本法」	平成 15 年７月
次世代育成支援対策推進法に基づく「行動計画策定指針」（７省庁局長連名通知）	平成 15 年８月
「児童福祉法の一部を改正する法律（児童虐待防止対策等の充実・強化及び新たな小児慢性特定疾患対策の確立等）」	平成 16 年３月
「児童虐待の防止等に関する法律の一部を改正する法律（通告義務の拡大等）」	平成 16 年４月
「少子化社会対策大綱」	平成 16 年６月
「児童買春、児童ポルノに係る行為等の処罰及び児童の保護等に関する法律の一部を改正する法律」	平成 16 年６月
「児童手当法の一部を改正する法律（支給対象年齢が小学校第 ３ 学年の修了までに）」	平成 16 年６月
「児童福祉法の一部を改正する法律（相談業務を市町村業務に位置づけ）」	平成 16 年 11 月
「育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律等の一部を改正する法律」	平成 16 年 12 月
「少子化社会対策大綱に基づく重点施策の具体的実施計画について」（子ども・子育て応援プラン）	平成 16 年 12 月

計画の検討体制と検討の経緯

１．策定委員

	職名	氏名		職名	氏名
1	兵庫教育大学教授	田中　亨胤	13	加西市教育委員	高橋　美喜子
2	兵庫県こども センター所長	松本　通夫	14	加西市小学校長会長	菅野　忠彦
3	加西健康福祉 事務所長	安元　兆	15	加西市連合 PTA 会長	民輪　正秀
4	商工会議所副会頭	伊東　一夫	16	加西市子ども会 育成連絡協議会会長	深田　哲也
5	加西市区長会長	本多　邦好	17	幼稚園 PTA 副理事	塚原　哲也
6	老人クラブ 連合会長	三宅　通義	18	加西市保育所連盟長	高井　広幸
7	加西市社会福祉 協議会理事長	松本　義文	19	愛の光幼稚園理事長	柏原　信也
8	加西市 連合婦人会長	篠倉　登喜子	20	加西市 連合保護者会長	前田　悦子
9	民生委員・児童委員 協議会副会長	岡　タケノ	21	主任児童委員（代表）	柴田　正子
10	加西市医師会長	安積　俊則	22	加西青年会議所 理事長	井上　智章
11	加西市歯科医師会	初田　幸司	23	加西市青年連絡会	内藤　行基
12	加西市労働者 福祉協議会会長	大西　哲男	24	加西市 福祉事務所長	森本　正光

２．検討の経緯

■会議等の開催

会議等	会議の内容
平成 16 年　３月	● 加西市次世代育成支援に関するニーズ調査（アンケート調査）の実施
平成 16 年　９月　13 日	● 加西市次世代育成支援対策『行動計画』ワーキング会議（第１回）
平成 16 年 10 月　12 日	● 加西市次世代育成支援対策『行動計画』ワーキング会議（第２回）
平成 16 年 11 月　22 日	● 加西市次世代育成支援対策『行動計画』ワーキング会議（第３回）
平成 16 年 11 月　22 日	● 市民グループ会議（第１回）
平成 16 年 12 月　２日	● 市民グループ会議（第２回）
平成 16 年 12 月　20 日	● 市民グループ会議（第３回）
平成 17 年　１月　14 日	● 加西市次世代育成支援対策『行動計画』ワーキング会議（第４回）
平成 17 年　１月　26 日	● 加西市次世代育成支援行動計画策定委員会（第１回）
平成 17 年　２月　21 日	● 加西市次世代育成支援対策『行動計画』ワーキング会議（第５回）
平成 17 年　２月　25 日	● 加西市次世代育成支援行動計画策定委員会（第２回）
平成 17 年　３月　８日	● 加西市次世代育成支援対策『行動計画』ワーキング会議（第６回） ● 市民グループ会議参加者への素案公表
平成 17 年　３月　17 日	● 加西市次世代育成支援行動計画策定委員会（第３回）

■アンケート調査結果概要

（1）調査対象

以下の３区分を対象とし、調査を実施しました。

調査区分	対象	標本数
就学前児童	市内在住の就学前児童より無作為抽出	1,500 人
小学校児童	市内在住の小学校児童より無作為抽出	1,500 人
中学生・高校生	市内在住の中学校２年生、高校２年生より任意抽出	850 人

（2）調査方法

調査方法は、次の通り調査票を配布・回収することにより、自記式にて実施しました。

調査区分	配布・回収方法	配布日
就学前児童	郵送による	平成 16 年３月５日
小学校児童	郵送による	平成 16 年３月５日
中学生・高校生	中学校・高校による直接配布・直接回収	平成 16 年３月 10 日

調査締め切り：平成 16 年３月 22 日

（3）回収状況

調査票の回収状況は次の通りです。

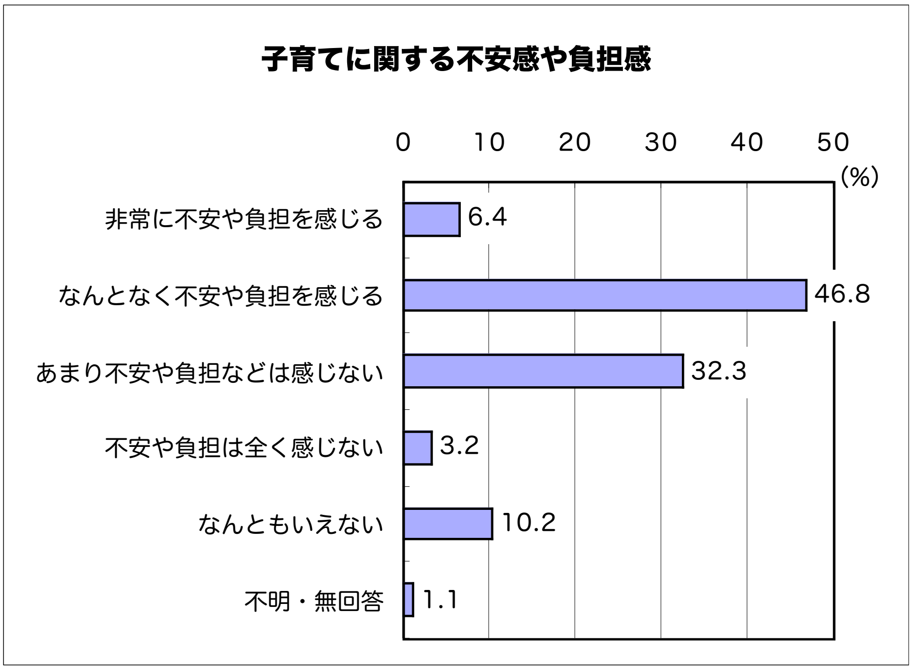
調査区分	有効回収数（件）	有効回収率（%）
就学前児童	752	50.1
小学校児童	694	46.3
中学生・高校生	808	95.1

以下、各調査区分を「就学前」「小学生」「中高生」と表記する。

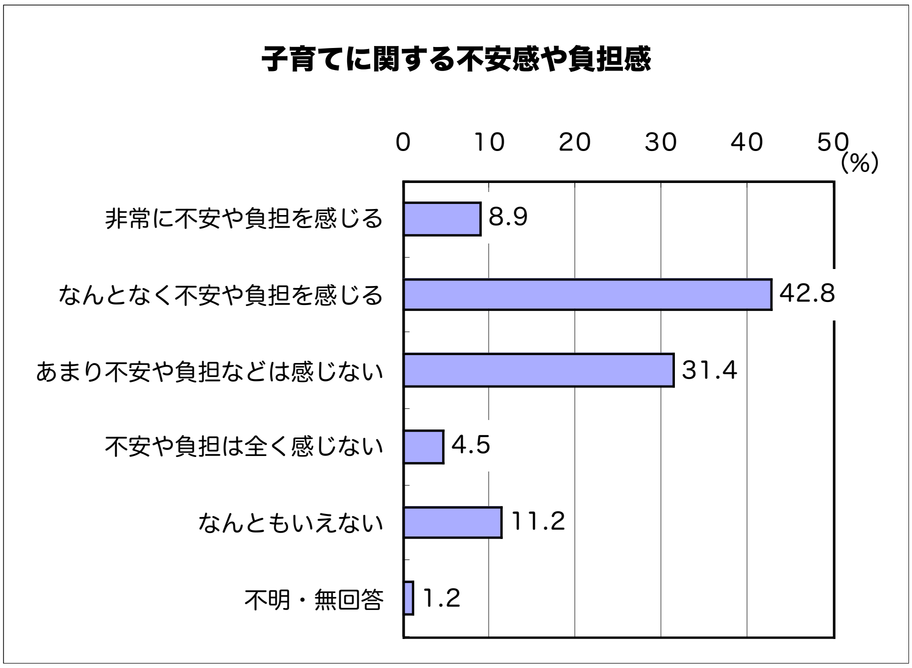
（4）調査結果概要

【子育ての不安感や負担感、悩み】

「なんとなく不安や負担を感じる」が最も多く、次いで「あまり不安やなどは感じない」などとなっています。



（就学前：SA、N=752）



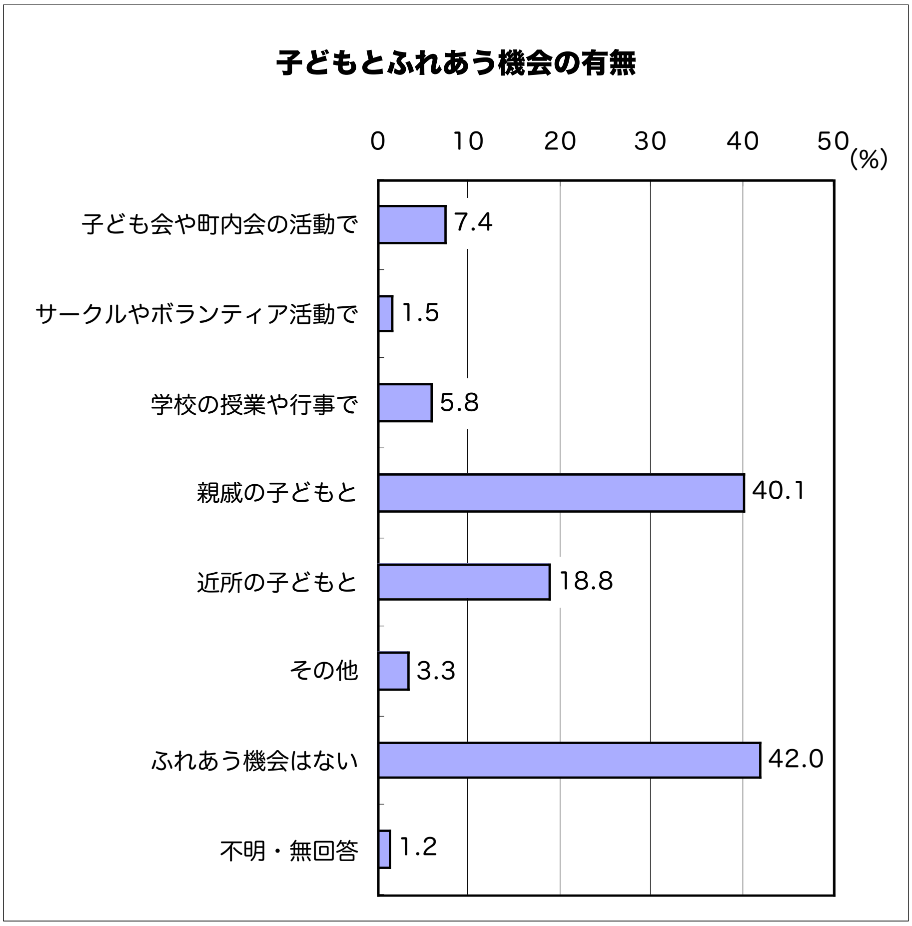
（小学生：SA、N=694）

なお、子育てに関して特に不安に思っていること・悩んでいることの上位は以下の通りとなっています。

就学前		小学生	
自分の自由な時間が持てない	40.6%	子育てで出費がかさむ	35.6%
子育てで出費がかさむ	29.9%	自分の自由な時間が持てない	21.8%
子育てによる身体の疲れが大きい	19.0%	仕事が十分にできない	12.0%

【子どもとふれあう機会の有無】

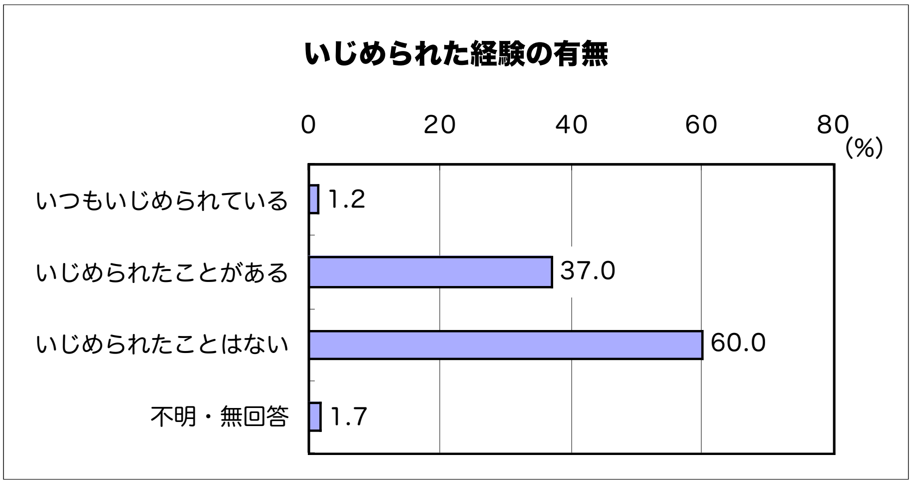
「ふれあう機会がない」が最も多く 42.0%となっています。ふれあう機会がある人では「親戚の子どもと」が最も多く 40.1%、次いで「近所の子どもと」が 18.8%などとなっています。



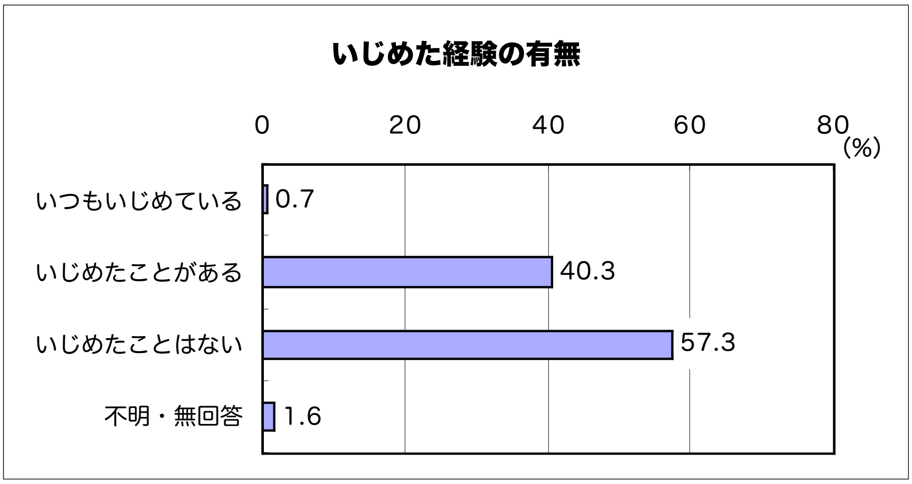
（中高生；MA、N=808）

【いじめた・いじめられた経験の有無】

「いつもいじめられている」「いじめられたことがある」が合わせて38.2%、「いつもいじめている」「いじめたことがある」が合わせて41.0%などとなっています。



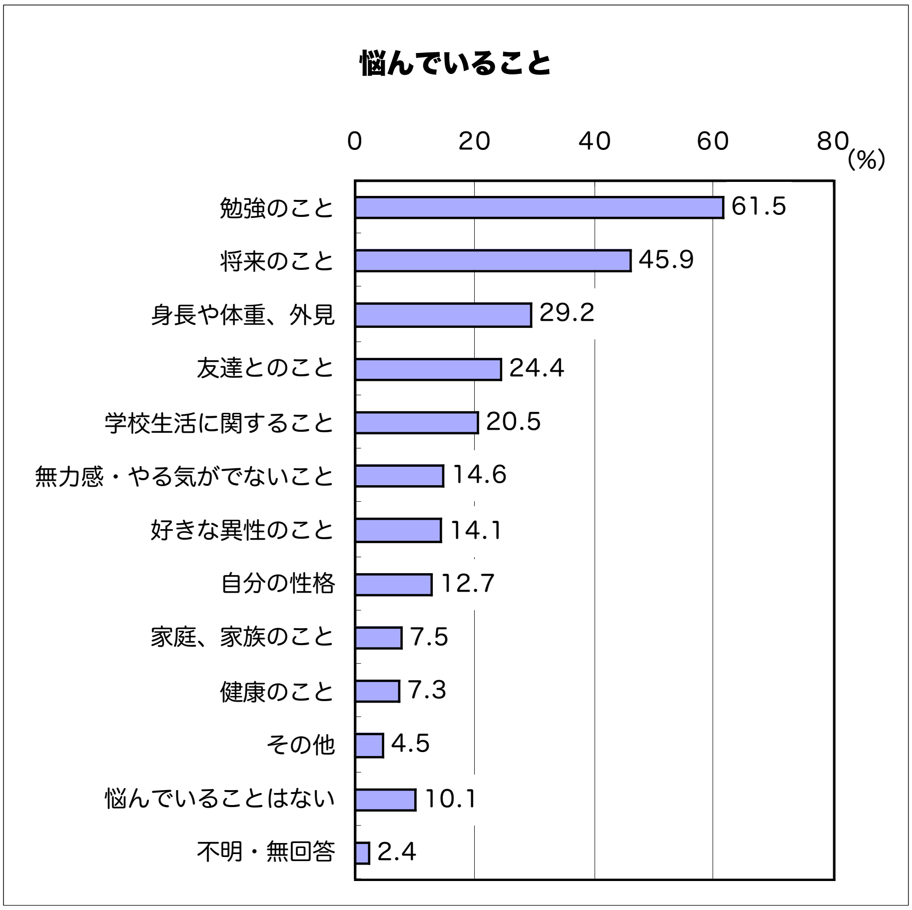
(中高生；SA、N=808)



(中高生；SA、N=808)

【中高生の悩み】

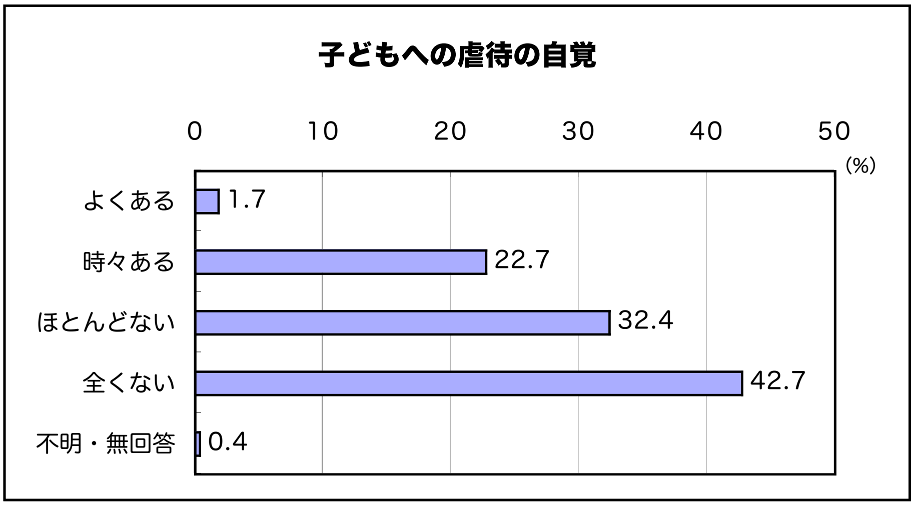
悩んでいることとしては「勉強のこと」が最も多く 61.5%、次いで「将来のこと」が 45.9%、「身長や体重、外見」が 29.2%などとなっています。



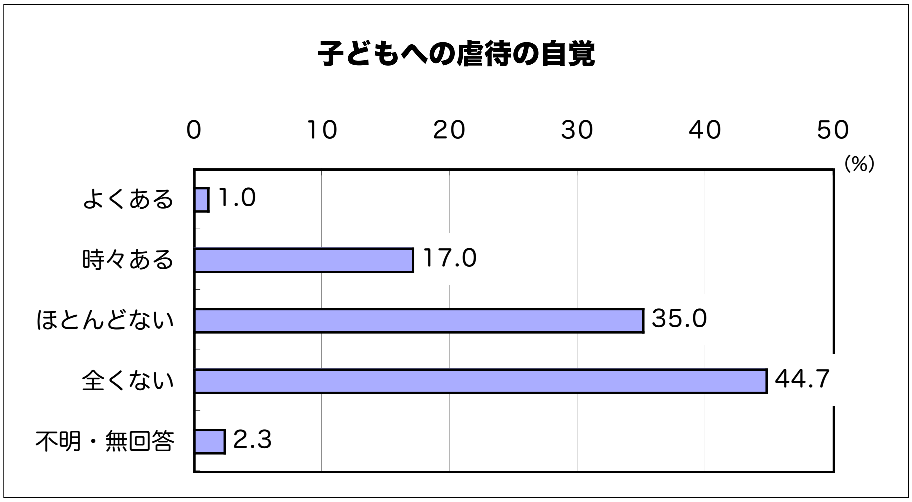
（中高生；MA3、N=808）

【子どもへの虐待の自覚】

「よくある」が就学前で 1.7%、小学生で 1.0%、「時々ある」が就学前で 22.7%、小学生で 17.0%などとなっています。



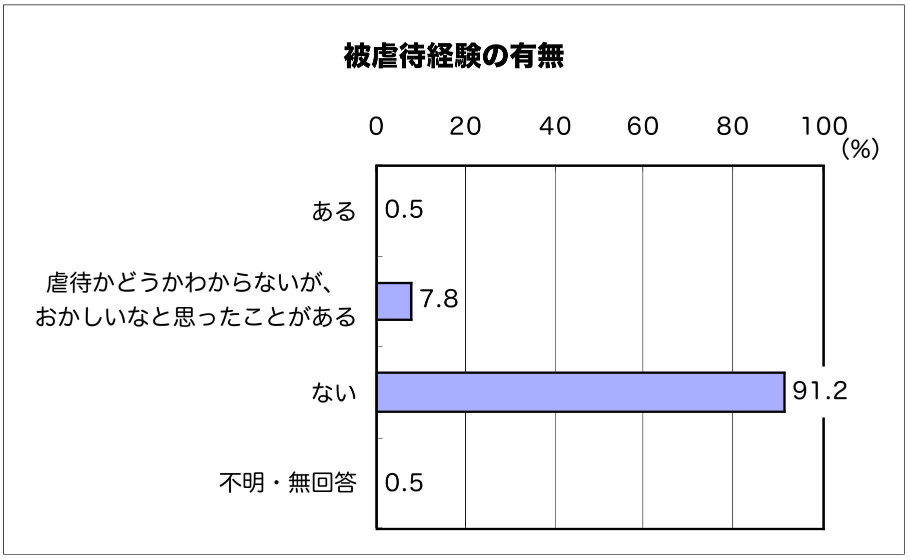
（就学前；SA、N=752）



（小学生；MA、N=694）

【中高生の被虐待経験】

虐待を受けたと答えた回答者は、「ある」「虐待かどうかわからないが、おかしいなと思ったことがある」を合わせて 8.3%、実数にして 67 人にのぼっています。この 67 人について虐待の状況を尋ねたところ、「たたいたり、つねったりされた」が最も多く 62.7%、次いで「しつけが厳し過ぎると感じた」が 49.3%、「感情的な言葉を向けられた」が 41.8%などとなっています。



(問 19；SA、N=808)

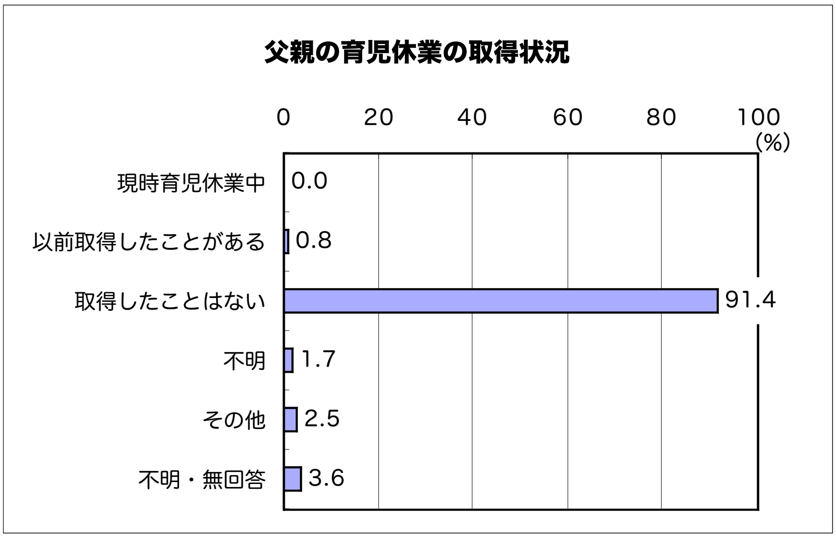
【子育てと仕事の両立】

仕事と子育ての両立で大変だと感じることの上位は次の通りとなっています。

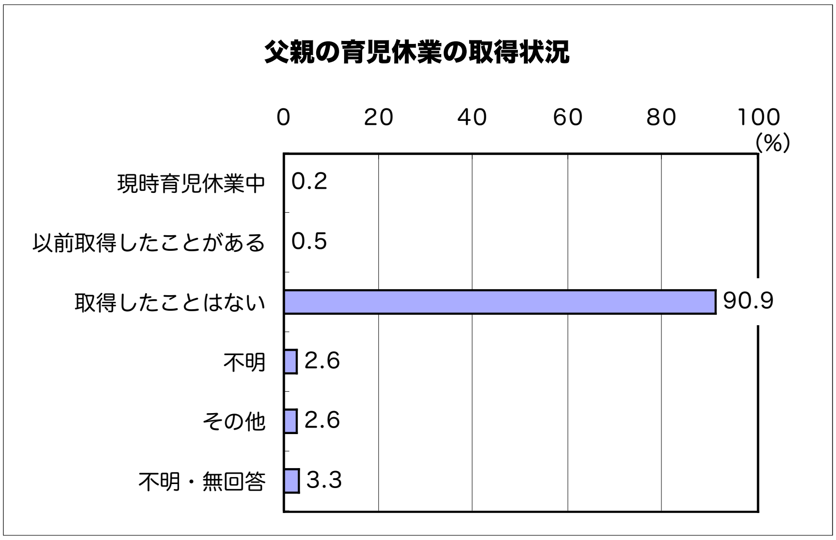
就学前		小学生	
子どもと接する時間が少ない	42.2%	子どもと接する時間が少ない	35.4%
自分が病気・ケガをした時や子どもが急に病気になった時に代わりに面倒を見る人がいない	37.8%	自分が病気・ケガをした時や子どもが急に病気になった時に代わりに面倒を見る人がいない	32.9%
急な残業が入ってしまう	25.3%	急な残業が入ってしまう	23.1%

【育児休業の取得状況】

育児休業の取得状況をみると、父親の 9 割以上が「取得したことはない」と答えています。



(就学前；SA、n=723)



(小学生；SA、n=659)

【子どもの遊び場】

子どもの遊び場について日ごろ感じていることの上位は、次の通りとなっています。

就学前		小学生	
雨の日に遊べる場所がない	60.0%	近くに遊び場がない	48.1%
近くに遊び場がない	38.8%	雨の日に遊べる場所がない	31.7%
遊具などの種類が充実していない	32.6%	遊び場に行っても遊び仲間がいない	29.1%

【子どもとの外出の際に困ること】

子どもとの外出の際困ること・困ったことの上位は、次の通りとなっています。

就学前		小学生	
トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていないこと	38.4%	トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていないこと	12.2%
小さな子どもとの食事に配慮された場所がないこと	32.2%	歩道の段差などがベビーカーや自転車の通行の妨げになっていること	10.9%
買い物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がないこと	25.5%	近くにスーパー等の買い物施設がなく、子どもをつれて買い物に行くのが大変なこと	10.9%
授乳する場所や必要な設備がないこと	17.8%	緑や広い歩道が少ない等、町並みにゆとりやうるおいがない	10.2%

【子育て支援充実に関する市への期待】

子育て支援充実に関する市への期待の上位は、次の通りとなっています。

就学前		小学生	
子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい	71.5%	安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備して欲しい	51.6%
保育所（園）や幼稚園にかかる費用負担を軽減して欲しい	65.4%	子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい	48.8%
安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備して欲しい	61.4%	親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会が欲しい	35.9%

【子育てに大切な地域づくり】

子育てに大切な地域づくりの上位は、次の通りとなっています。

就学前		小学生	
子ども会活動、地域の人とふれあう機会を増やす	22.3%	他人の子どもを叱ってくれる地域づくり	26.2%
他人の子どもを叱ってくれる地域づくり	21.4%	子ども会活動、地域の人とふれあう機会を増やす	25.5%
スポーツや遊び等の指導をしてくれる人のいる地域づくり	16.6%	スポーツや遊び等の指導をしてくれる人のいる地域づくり	19.0%

【加西市での定住意向】

加西市での居住継続の意向は次の通りとなっています。

	就学前	小学生	中高生※
住みつづけたい	38.6%	50.3%	15.0%
住みつづけたいと思わない	16.6%	13.7%	45.4%
どちらともいえない	43.4%	34.4%	38.4%

※中高生は類似選択肢

【中高生の仕事のイメージと就労希望】

「お金をかせぐことができる」が最も多く 43.6%、次いで「人生のやりがいがみつかる、夢を実現できる」が 17.9%などとなっています。将来の就労への希望としては、「自分の能力を発揮できる、やりがいのある仕事につきたい」が最も多く 78.6%、次いで「収入の高い仕事につきたい」が 58.5%、「失業の不安のない仕事につきたい」が 45.9%などとなっています。

【中高生の結婚のイメージと結婚観】

「好きな人とずっと一緒にいられる」が最も多く 61.6%、次いで「子どもが持てる」が 40.0%などとなっています。結婚願望は、「ぜひ結婚したい」「できるだけ結婚したい」を合わせて 69.2%などとなっています。

【中高生の子どもを持つことのイメージと子育ての希望】

「自分の子どもはかわいいと思う」が最も多く 59.2%、次いで「当然、子どもを持って育てたいと思う」が 54.1%などとなっています。また、子どもについて「好きである」が 68.8%、「嫌いである」が 5.9%などとなっています。子どもが欲しいか、については、「欲しい」が 73.0%などとなっており、このうち欲しい子どもの数は「2 人」が最も多く 69.4%などとなっています。

■市民グループ会議結果概要

計画内容検討のため、市民公募による参加者約 30 名により、グループワークによる課題と取り組みの検討を行いました。概要は以下の通りです。

◆第１回（11 月 22 日）

『子どもと子育てについての課題について』　参加者 27 名

◆第２回（12 月２日）

『課題を踏まえた取り組みについて①』　参加者 28 名

◆第３回（12 月 20 日）

『課題を踏まえた取り組みについて②』　参加者 25 名

●意見交換の結果概要

○子育て交流の場づくり
- 3世代がそれぞれに集まれる場所がほしい。
- アスティア加西で子育て交流の拠点づくりができないか。
- 小学校区あたり 1 か所程度、空き家などを活用しながら、まちなかで気軽に親子が集える場があるといい。

○子どもを遊ばせやすい公園・広場づくり
- 丸山公園に、ブランコや動物の置物など、子どもが喜ぶ遊具を充実させてほしい。

○利用しやすい子育て情報の提供
- 加西市の子育てネットをつくりたい。
- アスティア加西で空きスペースを活用した子育て情報コーナーを設置してほしい。

○若者の出会い支援
- 行政施策では限界があるので、市民主導で支援すべき。
- NPO 法人等による、出会いの場と機会の提供サービスを実施してはどうか。

○働きやすい職場づくり
- 若者が定着する職場環境づくりが大切。
- 出産後の安定雇用を確保できる必要がある。

加西市次世代育成支援行動計画
かさい子ども・子育て応援プラン
～安心して子どもを生み育てられる加西市づくり～

発行　　　／加西市
　　　　　兵庫県加西市北条町横尾 1000 番
　　　　　TEL：0790(42)1110（代表）
発行年月　／平成 17 年 3 月